

会計大学院は05年に制度が始まった。修了する度と会計士試験の部科目が免除になる特典がある。現在、全国に16校ある。そのうち今春から立命館など3校が募集を停止。9校は定員割れとなる。残り4校にとどまるのは4校にとどまる。

会計大学院は05年に制度が始まった。修了する度と会計士試験の部科目が免除になる特典がある。現在、全国に16校ある。そのうち今春から立命館など3校が募集を停止。9校は定員割れとなる。残り4校にとどまるのは4校にとどまる。

13校中9校定員割れ

「就職難」印象なお



会計大学院陰り鮮明

公認会計士など会計の専門家育成を目的に2005年から始まつた「会計専門職大学院」の苦戦が鮮明だ。

入学希望者が減つており、15年度は生徒を募る13校中9校が定員割れとなる見通し。早稲田も開設以来初めて定員を割り込む。金融危機後の監査法人の採用縮小で、会計士に就職難のイメージが強く、会計士自体への人気が落ちている。ただ足元では国際会計基準（IFRS）の導入や、M&A（合併・買収）の増加などで会計士の需要は増えており、人気低迷が続けば企業活動にも支障が出かねない。

止した。

学校側による募集は、05年の開設以来、募集度から定員数を100人確保できる可能性がある。現在、全国に16校ある。そのうち今春から立命館など3校が募集を停止。9校は定員割れとなる。残り4校にとどまるのは4校にとどまる。

見通しだ。
05年の開設以来、募集度から定員数を100人確保してきた早稲田も今年度は初めて定員割れとなるのが避けられない。07年度には100人超えた。金融危機で監査法人が大幅に採用を絞り込んだため、合格者の半分が「就職浪人」になりながらも、今年度は4千人超の余儀なくされる年でもある。増員のため06年に受験時の年齢制限の撤廃などを柱とした新制度を導入。07年には4千人超の合格者を出した。

しかし、金融危機で監査法人が大幅に採用を絞り込んだため、合格者の半分が「就職浪人」になりながらも、今年度は4千人超の余儀なくされる年でもある。増員のため06年に受験時の年齢制限の撤廃などを柱とした新制度を導入。07年には4千人超の合格者を出した。

立命館大学は、会計大学院の低迷の理由を見通しだ。
立命館大学は、会計大学院の低迷の理由を見通しだ。
立命館大学は、会計大学院の低迷の理由を見通しだ。
立命館大学は、会計大学院の低迷の理由を見通しだ。

主な会計大学院の入学者状況

	定員(人)	今春の入学者(人)
▽定員割れの見通し		
早稲田大	100	74
青山学院大	80	40
明治大※	80	30
関西学院大※	70	40
関西大	70	36
中央大※	80	13
兵庫県立大	40	24
東北大※	40	21
北海道大	20	13
▽定員確保の見通し		
千葉商科大※	70	67
LEC会計大学院※	60	36
熊本学園大	30	40
大原大学院大	30	31
▽今春から募集を停止		
立命館大学	—	—
甲南大学	—	—
法政大学	—	—

※は秋入学制度がある大学

融危機後の監査法人の採用絞り込みで、合格して受け皿がなく絶望に浸る学生も多かった。それが今も尾を引いている」と話す。会計士離れの一方で、監査法人は足元で採用意欲を高めている。景気回復に加え、IFRSの導入、監査基準の厳格化など、必要な会計士の人材が増えていくからだ。に伴う志願者数の減少で監査法人は今春の採用ピーク時には74校あったが、これまでに27校が廃止を含めた募集停止を表明している。

専門職大学院をめぐっては、04年に始まった法科大学院も苦戦しており、募集停止や廃止が相次いでいる。

企業活動にも支障がでか

ない。専門職大学院をめぐっては、04年に始まった法科大学院も苦戦しており、募集停止や廃止が相

次いでいる。

司法試験合格率の低迷

企業活動にも支障がでか

ない。専門職大学院をめぐっては、04年に始まった法科大学院も苦戦しており、募集停止や廃止が相

次いでいる。

司法試験合格率の低迷

企業活動にも支障がでか

ない。専門職大学院をめぐっては、04年に始まった法科大学院も苦戦しており、募集停止や廃止が相

次いでいる。